

平成23年10月19日

お知らせ

南海電気鉄道株式会社

UR都市機構

11月20日(日)に大阪市立大学 森一彦教授の講演会を開催します**「マイホーム活用・セカンドライフを考える」セミナー(事前申込制・参加無料)**

南海電鉄(社長: 亘 信二/本社: 大阪府中央区)とUR都市機構(支社長: 糟谷 明人/西日本支社: 大阪府城東区)ではこのたび、泉北ニュータウン地域で近隣の人的・物的資源の有効活用による再生モデル「泉北ほっとけないネットワーク」を推進されている大阪市立大学の森一彦教授を招き、マイホーム活用・セカンドライフを考えるセミナーを開催いたします。

「移住・住みかえ支援機構」の提唱する住みかえ支援事業に参画している南海電鉄と、多様化する社会ニーズに対応し、子育て世帯等のファミリー向けや高齢者等に対する良質な賃貸住宅の供給を行っているUR都市機構は、協働して住みかえの促進に取り組み、地域における住宅資産の有効活用や人口増加による活性化を目指しています。今回のセミナーも同取組みの一環で実施します。

1. 内容 基調講演「住み慣れた地域を住み継ぐしくみー“泉北ほっとけないネットワーク”をめぐる」
2. 講師 大阪市立大学 大学院 生活科学研究科 教授 森 一彦
3. 日時 平成23年11月20日(日) 14時~16時(13時30分受付開始)
4. 会場 国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)中研修室(4)
(泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅から歩行者用デッキ通路を通り約200m)
5. 定員 50名(先着順事前申込制・参加無料)
6. 申込 「南海電鉄・住みかえ担当」までお電話にてお申し込みください
TEL. 06-6644-7102(担当: 脇田、阿草)(平日9時~18時)
7. 備考 主催: 南海電鉄、UR都市機構 後援: 堺市、移住・住みかえ支援機構

**【森一彦教授 プロフィール】**

豊橋技術科学大学助手、筑波技術大学助教授、大阪市立大学助教授をへて現職。

日本建築学会福祉施設小委員会主査、日本認知症ケア学会評議員ほか。

現在、国土交通省高齢者等居住安定化推進事業「泉北ほっとけないネットワーク」や大阪市立大学重点研究「いのちをまもる都市防災研究」などを推進している。

著書には、エイジング・イン・プレイス、認知症ケア環境事典、建築人間工学事典、他多数